

裁判员等経験者との意見交換

裁判员等経験者と法曹三者との意見交換会では、次のような御意見や御感想を頂戴しました。裁判员になるとはどのようなことなのか、その様子を是非御覧ください。
(令和2年2月27日水戸地方裁判所において開催)

【1番さん】(議事録31頁)

こんな経験まずできないんじゃないかなという経験が多分できると思うので、是非気負わず、多少負担があるかもしれませんが、是非参加していただきたいと思いました。

【2番さん】(議事録5頁)

人々のいろんな思いの中で誰が黒で誰が白だとか決めかねるような場面もたくさんあるんだなと思いつながら、いろいろ勉強させていただいたという感じです。

【3番さん】(議事録6頁)

すごくいい経験になりました、地域の方でも経験を活かしてもうちょっと伝えたいことは伝えてあげたいと思っています。

【4番さん】(議事録32頁)

司法の場というのは、全然身近じゃなかったのが身近になって、その後そういうニュースを自分で積極的に見るようになった面もあります。(中略)
(裁判员を経験したことを)言えないことの方が多分少なくて、やって負担になることって時間的拘束のみなのかなと思うので、そこだけは経験を買うという感覚でやってほしいなと思います。

【5番さん】(議事録33頁)

裁判员制度に接すると、自分たちが法で生きてるんだっていうか、法に縛られてるんだっていうのを改めて気付かされて、そういうことでも非常に勉強になるかなと思います。また、(中略)自分自身改めてちゃんと法を守っていかなくちゃいけないっていう勉強にもなって非常に良かったなと思います。

【6番さん】(議事録8頁)

今働き方改革ですとか、(中略)上司に何言われてもせっかくなんで裁判员を受けて、会社の意識もちょっと変えたかったので、是非とも参加させてもらおうと思って来ました。(議事録34頁)
皆さんにもうちょっと裁判を身近に感じて貴重な体験をしていただけたらいいなと思います。

【7番さん】(議事録34頁)

裁判员の経験をすることによって自分もいい意味で成長できる場所もあると思うので、是非参加していただけたらいいと思います。

【8番さん】(議事録10頁)

裁判の後もいろいろな事件、裁判员裁判の報道に接して、非常に興味を持って、自分が裁判员になったつもりでその事件を受け止めて考えたりするようになりました。だいぶ裁判员を経験する前と後では、裁判という制度に対する考え方がガラッと変わったのが事実かなと思います。

【司会】

裁判员等として審理に参加した後の御感想や裁判所への御要望などはいかがでしょう。又は、今後、裁判员等に選任される可能性のある方に対する経験者としてのメッセージをお願いします。